

こころのままに

~Follow your heart~



心の感動から始まる感性

「猛暑」「酷暑」の文字が飛び交う毎日でもまだまだ熱中症対策には気が抜けません。会員の皆様におかれましては日頃の協会の活動に深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

現在、夏日・真夏日・猛暑・酷暑の定義の中で、最高気温35度が猛暑で40度を超えると酷暑と言われるそうです（一昨年まで「猛暑日」という呼び方までしかありませんでした）。

数年後には夏の挨拶が「暑中お見舞い申し上げます」ではなく「酷暑お見舞い申し上げます」が一般的になってしまいかもしれませんね。

そして、夏の朝や夕方が涼しいという概念も覆されています。なぜこんなに暑い毎日を過ごすことになったのでしょうか。

地球の温暖化、それに伴う海水温の変化、そこに住む生き物の変化、それを生業としていた人たちの変化などとてもない変化がこの何十年を経て現在があると思います。

そんな中で必死に命を繋ぐ動物たちに目を向け、絶滅危惧種について学び、命の大切さのメッセージをこころの書を通じて描き伝えていくことができないかと「絶滅危惧種作品展&体験会」開催に至りました。

作品は百五十点以上集まりましたこと、心より御礼申し上げます。会員の皆様がお心をこめて描かれた作品は訪れた方のおひとりおひとりの心に響いたに違いありません。

こころに響く作品とは、描いた人の想いと観た人の想いがシンクロすることだと思いませんか？世の中には本当にたくさんの人たちがいて、それぞれの想いがあります。想いを共有するにはそれだけの数の作品がなければなりません。

私たちは筆ペンで描くことを通してどれだけ多くの人とシンクロできるか。それが私たち志乃書画協会の役目であり、私たちにしかできないことだと自負しています。

今後も描くことの楽しさを伝えていってください。それはどこかで誰かに感動となって届きます。

創作課題 提出作品

今回のテーマ

- 「られつ」
- 「したたる」
- 「つがい」
- 「すもーきー」

つがい



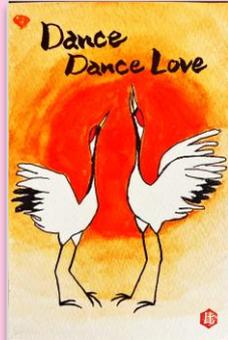
勝海幸子
「なかよし」



椿野純治
「シマエナガの求婚」



心仙
「2人でいると幸せ」



澁谷比早子
「求愛ダンス」



後藤佳子
「ともに」



西尾志乃舞
「感謝」



鈴木健太郎
「幸せの青い鳥」



鈴木恵美子
40年以上前に飼っていたセキセイインコのピーちゃん・ビーちゃんを思い出しながら描きました。



後藤佳子
「いつまでも」



られつ&したたる

北原志桜
ひらみ祝詞をアヒル文字の「られつ」にて描き「したたる」とカラーシュして描いてみました。

今までの課題で一番の超難題だったのではないのでしょうか？
られつ？したたる？つがい？すもーきー？(私も課題を何度も声に出して考えました)

誰でも「発想力」に自信を持って簡単に描くことができればいいのですがなかなか簡単にはいきません。
柔軟な発想をするために頭をとことん柔らかくして、独自の視点で考えてみましょう。
そうすると人と違う考え方や斬新なアイデアが生まれ、周りの人と差をつけることができるかもしれません。

兎にも角にも描いててワクワク楽しい「こころの書®」であり続けたいですね。

西尾志乃舞

すもーきー



益田記代
「スモーキースコッチ」



横地かよ子
「夏の風物詩」



榮春
「曖昧の中の優しさ」



西尾志乃舞
「ピーティーパラドックス」

5れつ



横地かよ子
「秋風にゆられて」



鈴木健太郎



西尾志乃舞
「おまじない」



勝海幸子
「きちんと並んで」



心仙



益田記代
「羅列」



水石直子
「珍しい苗字 読めるかな？」



椿野純治
「マイショッピングバッグ」



後藤佳子
「音」

したたる



益田記代
「葉っぱの涙」



横地かよ子
「夏のトマトは甘いです」



心仙
「雨の日も素敵」



椿野純治
「泡が滴る缶ビール」



太田力
「キットに願いを」



我妻健一
「したたる汗にこの一杯」



西尾志乃舞
「美人になあれ」

創作課題募集

新たな可能性・柔軟な発想

創作課題は皆さんの発想や技術がお題作りのヒントになって欲しいなと思い、毎号募集しております。
今回のテーマは次号発行 12月に掲載の作品となりますので、12月～3月・晩秋～初春辺りのイメージで作品を作ってみてください。

曲線

鍋

冬化粧

ゼンタングル

上記の4つの語句からイメージする絵や言葉で自由に作品作りをしてみましょう。

注意点 「バランス」「筆圧の強弱」「レイアウト」「オリジナル」「美しく」「かわいらしく」

☆ハガキでも色紙でも何でもOK ☆次回会報に掲載します！

☆メールでの提出をお願いいたします。

メールの件名に「創作作品・〇期 氏名」メールの本文に「テーマ・タイトル・作品への想い(任意)」を入力し、作品の写真を添付して送信してください。

締め切り 11月20日(水)

提出先メールアドレス：kokoro@s-shoga.or.jp

作品はスキャンしたものを
JPGまたはJPEG形式で添付してください。



体験会・絶滅危惧種作品展

8/2(金)～8/4(日)

自然環境の変化や人間の行動によって地球上から姿を消そうとしている「絶滅危惧種」身近にある問題にもかかわらず、日常生活で立ち止まって考えることのなかったこの問題をテーマに、本部にて体験会および作品展が開催されました。

体験会の写真と共に協会に寄せていただいた体験者さんからの感想をご紹介します。



楽しかったですよ❤️
かわいい見本がたくさん有り、
迷いましたが！可愛いく描けて
大満足で帰りました。団扇は使
えて、飾れてGOOD！



夏休みの宿題に役立てるために参加した子どもや、学校で配布したチラシを見てわざわざ遠くから足を運んでくれたご家族など、夏休みならではの光景が見られました。



体験に参加した上の子の様子を見て、“小さな参加者”の飛び入りがありました。創り上げた作品を見て、とびきりの笑顔を見せてくれました。

孫たちは会場での沢山の作品を観て大歓迎しておりました。丁度学校の授業で絶滅危惧種を夏休み前にしており関心があったようで、今回はぜひとも一緒に行きたいと参加し、自分で「うちわ」が作成できて大満足でしたようです（笑）その後ハガキサイズでの夏休みの思い出として海へのキャンプへ行った時の絵と自分で考えた言葉を書いた作品を昨日の登校日に提出したそうです。

体験会、楽しかったです！！
小さなキャンパスの中にいろいろな手法が詰め込まれていて、短時間で完成しちゃうのに満足度は満点でした。



うちわに絵を描いたのは生まれて初めての事で童心にかえり、めちゃくちゃ楽しい時間を過ごすことができました。心が整いました。先生のサポートもあり短時間で心地よい達成感みたいな。また是非参加させて頂きたく思っております。

今回のテーマの「絶滅危惧種を見つめる」に感銘しました。
愛くるしい動物の絵が実は絶滅する危機があるんだというのを作品展・体験会を通して、参加された大人も子供達もきっと思いやり、命の大切さを感じられたと思います。
先生方の素晴らしい作品展・親子体験会のコラボのアイデアに感激しました。
書画は、人の心を動かす事が出来る大切な趣味になりそうです。



すごく楽しい体験で、娘も今日は「すごく良い日だ！」と喜んでいました。私もメガネさえ壊れなかったら描きたかったです。
このような子どもも楽しめる講座ありましたら、またぜひ参加させて下さいね。



事前準備

prepare for an exhibition



水石さん親子が全作品の動植物の生息地を調べてくれました。



来てくれた子どもたちがよく見えるように高さを工夫しました。

志乃先生お手製の芳名録。書いてある動物たちが可愛くて、思わずニコツとしてしまいます。



植物の絶滅危惧種は植物にぶら下げて展示しました。



作品の展示だけでは殺風景かもしれない、となり華やかになるように色画用紙でペーパーチェーンを作りました。



飾られている作品の動物がどこに住んでいるのか世界地図と日本地図で掲示しました。



水石さんからお借りした鮮やかなパズルが作品展に彩りを添えてくれました。

本部にて初めての体験会・作品展となりました。たくさんの作品を前に、どのように展示をしたら多くの方が目に留めてくださるのか。創意工夫を凝らし、皆で話し合いをしながらの展示作業となりました。このようなイベントには関わる人が多く、出てくるアイデアも多数となります。その際に意見がぶつかり摩擦を生んだりすることがあるかもしれません。しかし1人では思いつかなかったアイデアが生まれることも確かです。化学反応は決して単体では生まれません。反省はありますが、良い体験会・イベントとなりました。これからも協会のイベントは会員全員で創り上げていきたいと思えます。準備・在廊に関わられた先生方、そしてたくさんの素晴らしい作品をありがとうございました。今後ともご協力をお願いいたします。



SPECIAL THANKS

志乃先生・榮春先生
犬飼幸子・岡本比子・濫谷比早子・植野純治
水石直子・吉田恭子（敬称略・五十音順）



月例オンライン講座 受講者の声



とても穏やかな曲が流れ、私の気持ちも落ち着き、ゆったり動画を見ました。



オンラインでの書き方等はとてもわかりやすく、筆使いも細かく映されていて、作成のご苦労を感じます。

グラデーションのとき筆を休めないように、今まで星の描き方があまりよく分かりませんでした、分かりました。嬉しかったです。

6月のお題も見やすくとても良かったです。できれば作品の説明に「この色を使用して描かれています」の説明がいただけたらうれしいなと思いました。鬼灯の実と葉脈の微妙な色違いに使用する絵の具に悩んでしまいましたので。



いつも思う事ですが、志乃先生はいつも簡単に描き上げてしまいますが、動画を観ながら描いてもなかなか思う様に描けません。でも手元をズームした動画は、何度も見返す事が出来るので有り難いです。

動画編集大変かもしれませんが、志乃先生を想い楽しみながら制作しているのかなあ〜と勝手に想像してしまいました。

志乃先生の描いてるサラサラした感じが伝わってきます。

オンライン講座動画作成者 吉田主任より

動画作成の経験はほぼ無かった私ですが、志乃先生の描いてるところをしっかりと伝えたいという気持ちで編集をしています。

対面講座の良いところは、分からないことがあればその場で質問でき、実際に手を添えて教えていただけることです。では逆にどうやったら動画ならではの良さを活かせるのか、を常に考えて撮影や編集をしています。

手元をズームできること、スローで再生できること、何より先生がどんな風に描かれているのかを最初から最後まで残すことができること。誰もが動画を観ながら楽しんでいただけることをモットーにこれからも制作にまい進して参ります。

こんな風にして欲しい、こうするともっと見やすい、分かりやすいなど意見を出していただけると、今後の制作にむけて参考になります。

対面講座に都合が合わず来られない方や生徒さんや遠方の方、動画の強みは何時でもどこでも学べることです。ぜひご活用ください。

最終回

描きもの豆知識 ⑧ 「絵の具の種類」と「衣類に付いたときの落とし方」

水彩絵の具は透明水彩・不透明水彩・半透明水彩と区別され、私たちが普段使用しているものは透明水彩、小中学校で使用しているのは半透明水彩・ポスターカラーが不透明水彩となります。

アクリル絵の具には透明調のアクリルカラーと不透明なアクリルガッシュの2種があります。

○誤って衣類についた絵の具の落とし方。

・水彩絵の具

少し熱めのお湯(40~50℃)に汚れた部分を浸し、汚れた部分にアクリル石けん(体を洗う固形石けん)を付け、固めの歯ブラシでこすり、お湯に浸す、こするを繰り返し最後に水ですすぎます。

・アクリル絵の具

少し熱めのお湯(40~50℃)に粉末洗剤を溶かし、衣類をしばらく浸し、汚れた部分のみを揉みます(その際は汚れが広がらないように注意する)。

新しいお湯に酸素系漂白剤を入れ、1時間ほどつけ置きをして最後にきれいな水ですすぎます。

※アクリル絵の具は1度水に溶かして乾燥させた後は水に溶けない、という性質があるため、衣類に付いてしまった場合は完全に落とすことが難しいですが、試してみてください。

おまけ：衣類についたボールペンのインクは体を洗う固形石けんで落とせます。

第9回 メンバーインタビュー

「こころの書 中野さくら書画教室」
7期 坂崎るり子先生 東京都中野区在住



自己紹介をお願いします。
東京生まれの東京育ちでみなさまよりずっと年上の私です。
母は華道家でしたので花と動物に囲まれて育ちました。



どうして書画を始めたられたのですか？
志乃先生に初めてお会いしたのは随分昔になります。
美しい浮世絵と季節のお花や可愛い動物と子ども達。
何より心優しい言葉と文字に魅了されました。

講座を開催されていますか？
コロナ感染の可能性がありますので、現在講座は少人数で開催しております。
また 障がい者の学校でいろいろな年代層の方にも書くことの楽しさを教えています。
皆さんとても熱心で尚且つ純粋で楽しみながら心から喜んでくださいます。そして上手になっていけることが嬉しく思います。

ひと月に何回講座を開催されていますか？
コロナがあけてから月2回くらいです。
生徒さんのご家族にコロナが出たり、ご旅行が入ったりと随時変更しながら開催しています。

どこで開講されていますか？
私の事務所や中野ゼロホール、個人宅などです。



講座で工夫されていることはありますか？
年齢やその方が興味のある季節のお題、志乃先生に習った作品から選んでいます。
楽しく続けていただくことを大切にしております。

書画師になったの感想を教えてください。
榮春先生にスキルアップ講習にてご指導していただき、心より感謝しております。
認定式で名古屋に伺った際にはみなさんにとっても温かく親切にさせていただいて感謝いたしました。

細やかな心遣いをいつも忘れないるり子先生。常に高いヒールを履き、背筋を伸ばして凛としていらしゃる姿が印象的です。
お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

(インタビュアー 中嶋圭子)

私のオススメ 第1回 消しゴムハンコ職人:平石智子さん

Recommender:
KEIKO NAKAJIMA

書画の作品作りに欠かせない落款
注文は誰にしたら良いのか、と迷われる方もいらっしゃると思います。
志乃先生をはじめ多くの会員さんが落款制作を依頼する消しゴムハンコ職人の平石智子さんをご紹介します。
(智子さんはアシストメンバー水石さんの娘さんです)。

普段は飲食業をされている平石さん。7年前にお子さんが作ってきた消しゴムハンコを真似て自分でも制作したのが最初のきっかけだったそうです。
書画作品の影の立役者「落款」の制作にたずさわる智子さんよりひと言コメントをいただきました。

「書画師のみなさんには素人が始めた消しゴムハンコをご依頼いただきありがとうございます。私自身も回数を重ねるごとに彫る技術が上がり、自画自賛できるほどのハンコが仕上がると愛着が湧きます。自分の作ったハンコが作品に使われたときはとても嬉しいです。
ご依頼の際は、可能な限りデザイン・字体・大きさを対応させていただきますのでご相談いただければと思います。
(あくまでも素人の作るハンコですので、ご理解ください)」

※依頼の詳細は P8 をご覧ください

今年も年賀状講座を開催します

描けば描くほどお得になる価格での販売です！
(詳しくは後日グループLINEにてアナウンスします)

- ・4枚1セット 合計5セット販売
(1セットはオンライン専用お題)

1セット	3,000円
2セット	6,000円
3セット	8,800円
4セット	11,500円
5セット	14,000円



※フルセット(5セット)購入特典有り

新コーナーがはじまりました

新コーナー「私のオススメ」が始まりました。
みなさんが日頃書画を描くときに参考にしたり、愛用したりするアイテムを紹介するコーナーです。

(今回は書画に欠かせない落款。その消しゴムハンコを作る人物を紹介しました)

本・文具・人物・映画など多種多様なオススメがそれぞれにあると思います。

みなさんのオススメをぜひシェアしてください。
無作為に選んだメンバーさんに質問をさせていただきますので、その際にご協力をお願いいたします。

※豆知識のコーナーは今回で終了となります

消しゴムハンコ 注文方法

- ・落款：ハガキ用 310円/個(送料別)
：色紙用 310円/個(送料別)
- ・その他：大きさにより金額(デザイン料含む)が異なりますのでご相談ください。
- ・納期：注文から1週間程度(配達状況で前後有り)
- ・注文：消しゴムハンコ注文専用LINEグループから注文をお願いします。

(価格・納期は変動する場合がありますので事前にお問い合わせください)



※QRコードからグループにお入りください
※注文の際は名前の明記をお願いします

重要なお知らせ

このたび、協会本部が移転の運びとなりました。

2024年10月末より順次移転準備を開始し、来年2025年1月頃を目途に正式な移転先住所や連絡先等をお知らせいたします。

移転準備期間中の月例につきましてはオンライン講座のみとの開講となります(11月・12月)。

オンライン講座の詳細につきましてはグループLINEにてアナウンスいたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

本部日程

	月例 3部制 10:30~12:30 14:00~16:00 17:00~19:00	志乃先生 講座 10:30~16:30 1~3講座
9月	19日(木)	6日(金)・12日(木) 25日(水)・29日(日) 16日(月・祝日)神戸
10月	14日(月・祝日) 年賀状講座	3日(木)・18日(金) 27日(日) 5日(土)神戸
11月	オンライン講座のみ	未定
12月	オンライン講座のみ	

※月例の夜の部の時間が変更になりました
※講座の日程は変更になる場合があります

その他の日程

- ❖第11期書画師
認定試験 10:00~17:00
名古屋本部：8月31日(土)・9月1日(日)
- ❖認定式：11月23日(土) 場所未定
- ❖甚目寺南小学校：10月11日(金)

※各日程の詳細につきましては改めてお知らせいたします

- ❖招き猫マルシェ「こころの書 体験会 in 瀬戸」
10月13日(日)10:00~15:00 「せと末広町商店街」

お知らせや大切なアナウンスは協会のグループLINE「ノート」に随時掲載しております。

他のメッセージが入り、見えづらくなってしまった場合はグループLINEの右端にある三本線より「ノート」を開いて確認ください。不明な点がございましたら本部にお尋ねください。

☆本部作業日：5月8.12.22.29.30日/6月5.13.15.20.23日/7月4.10.14.18.31日/8月2.3.4.7.20.25.29日

一般社団法人
志乃書画協会®

〒461-0001
名古屋市東区泉一丁目14番3号 HASEGAWA ビル5E
TEL:052-253-5562 FAX:052-253-5182
<https://s-shoga.or.jp> info@s-shoga.or.jp



こころのままに

次号発行
12月20日頃
【会報委員】
中嶋圭子
【編集】
大野蝶子